

# 簡単にできる傾斜畑の土壌流亡対策

生産者が実施可能な2つの対策法で土壌流亡を減少させました！

## 背景

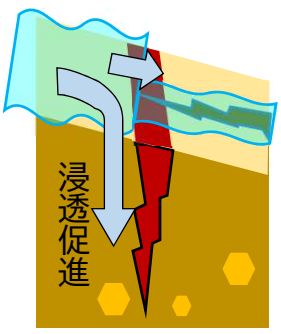
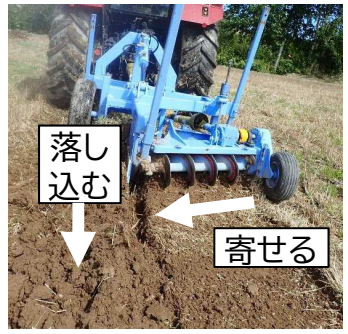
- 雪解け水や雨による土壌流亡が大きな問題となっています。
- 近年の異常気象による豪雨で被害が増加しています。

## 成果

### 対策1 亀裂で水の浸透を促進する

土壌に亀裂をつくる  
(麦わら等を埋設)

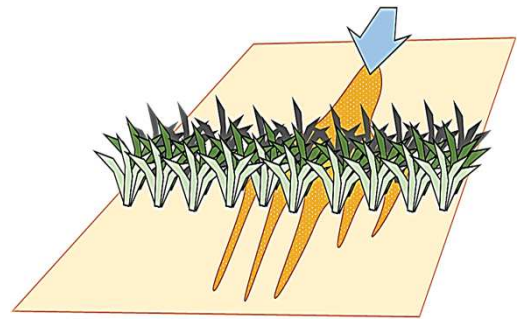
表面を流れる  
水が減る



土壌の流亡を  
20~30%減少

### 対策2 緑肥帯で水と土壌を抑える

緑肥を畑に残すことで  
水の流れを抑え、土壌もキャッチ！



土壌の流亡を  
約20%減少



対策前 4月

対策後 翌年4月(同じ畑)



対策1 と 対策2 の併用で  
土壌の流亡を30~50%減少

## 期待される効果

○コストをかけずに簡易に栄養豊富な表層土壌の流亡を防ぎ、畑の生産力を維持できます。

協力機関:美瑛町農業振興機構、上川農業改良普及センター大雪支所